

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 です！
京都市会議員



発行：2024年11月10日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

2024衆院選 裏金へ怒り!! 15年ぶり与党過半数割れ

自公 議席激減

「裏金」暴いた日本共産党 8議席獲得

“第2自民党”維新も減 激動の政治情勢へ

10月27日投開票の衆議院選挙で日本共産党は8議席にとどまる悔しい結果に。多くのニュース読者のみなさんにも支えていただいている「しん

ぶん赤旗」が自民党の裏金問題を暴き、大きな期待も集める中、議席を前進させられなかったことにお詫びを申し上げます。今回の結果を真摯に受け止め、みなさんのご意見に耳を傾け、次なるたたかいへ臨んでまいります。

選挙結果の最大の特徴は、自民・公明が過半数を大きく割り込み大敗したこと。“第2自民党”を自称する維新も議席を減らし、改憲勢力の議席も国会発議に必要な3分の2に届かず。このことにより「企業団体献金禁止」「選択的夫婦別姓制度の実現」「紙の保険証存続」「核兵器禁止条約締結国会議へのオブザーバー参加」など、野党が訴える政策実現の可能性が生まれています。引き続き政治転換を目指し力を尽くす決意です。

30年間で総額9406億円 政党助成金廃止を!

(1995年～2024年10月分 *総務省発表分から計算)



▶今から30年前、「企業団体献金禁止の代わりに」として導入された政党助成金。1995年の開始以来、その総額は9406億円にも（自民党だけで4528億円）。ところがその後も企業団体献金はなくならないどころか、政治資金パーティーで裏金を作る“新たな手法”まで生まれました。▶政党助成金は、これまで問題となってきた政治家の飲み食いだけでなく、今回の総選挙ではついに裏金議員の支援にも…。もし国民のために使われていれば様々な生活支援施策ができたはず。▶2024年、自民党以外で政党助成金を受け取ったのは、立民、維新、公明、国民、れいわ、社民、参政党など。日本共産党は政党助成金の受け取りを一貫して拒否し、「制度廃止」を提案し続けています。



伏見区の 比例代表得票	2024 衆院選	2022 参院選
立憲民主党	22544	15998
自由民主党	18043	21655
日本維新の会	14326	21238
公明党	12373	13412
日本共産党	11636	11004
れいわ新選組	6686	3488
参政党	3834	3336
日本保守党	3252	—
社民党	901	1302

京都3区の得票 ()は伏見区の結果

当 泉ケンタ	立民	82823 (48746)
2 森かんせい	自民	38632 (22762)
3 木村元紀	維新	24948 (14092)
4 西山のぶひで	共産	19002 (11455)
5 よしだ真由美	参政	9916 (6076)

2025夏は参院選!

倉林明子 3期目挑戦を決意
「新幹線より暮らし」



西大手筋で訴える
倉林明子参院議員

2025参院選に向け、日本共産党京都府委員会はずでに2022年10月に記者会見。現職・倉林明子議員（党副委員長）が「京都選挙区から3期目に挑戦する」と表明。「時代遅れの巨大開発より暮らしの支援を」と訴え、北陸新幹線延伸計画推進の中心人物・西田昌司議員（自民）と正面对決します!